

力強く成長し、新たな変化を促す一年に



栗山町長 佐々木 学

新年あけましておめでとうございま
す。町民の皆様には、令和6年の輝か
しい新春をご家族と健やかに迎えられ
たことと、心からお慶び申し上げます。
昨年、大谷翔平選手のメジャー
リーグでの日本人初の本塁打王獲得や
WBCでの活躍で、私たちに多くの希
望と活力を与えてくれました。こうし
た明るい話題がある中、長期化する口
シアのウクライナ侵攻による燃料や食
料等の価格高騰、またイスラエルとパ
レスチナ武力勢力との紛争の勃発は、
世界の政治経済、社会全体に大きな影
響をもたらした。改めて人命と平和の尊
さ、大切さを考える機会となりました。

国内では新型コロナウイルス感染症
が5類感染症に移行し、経済情勢が
徐々に回復に向かうなど、自粛から活
動の時を迎えた一年となりました。
本町でも、WBC日本代表監督とし
てチームを世界一に導き、多くの町民
に夢と感動を与えてくれた栗山英樹
さんの「優勝記念イベント」をはじめ、
12万人もの来場者で賑わった「栗山秋
まつり」や「くりやまハーフマラソン」
の開催など、町挙げてのイベントは、
共に厳しい時を乗り越えてきた「結束
力」の高まりを実感した一年ともなり
ました。町政では、賑わいの拠点「栗
山煉瓦創庫くりふと」のオープン、地
域医療の中核を担う「栗山赤十字病院」
の建て替え工事の着手、栗山高校と介
護福祉学校の維持存続に向けた新たな
教育モデルの展開など、課題解決に向
けて、また一歩前進いたしました。

除排雪事業在り方検討会議による更な
る協議を進め、持続可能な除排雪体制
の確立を目指すほか、デマンドバス実
証運行の検証を行うなど、減便・廃線
が続く地域公共交通の維持・確保、さ
らには老朽化が進行する公共施設の長
寿命化や学校教育施設のあり方につい
ての検討を進めてまいります。また、
地域経済の活性化と雇用機会の確保に
向け、ラピダス関連企業の誘致をはじ
め企業誘致活動を強力に進めるほか、
官民一体となり国道234号や農地基
盤整備など社会インフラ・産業インフ
ラの整備促進を図ってまいります。
まさに勝負の年となる本年は、町民・
議会・行政が一体となって創り上げた、
まちの最上位計画「第7次総合計画」に
掲げる各事業を一つ一つ丁寧に、また
磨き上げながら推進し、その先にある
課題解決の糸口を必ずや見出してまい
ります。

- ◆ 議会
議長 鶴川 和彦
副議長 齊藤 義崇
議員 置田 武司
重山 雅世
大櫛 則俊
堀 文彦
鈴木 千逸
佐藤 則男
斉藤 隆浩
藤本 光行
◆ 農業委員会
会長 鳥村 正行
同代理 塚本 政紀
◆ 監査委員
谷田 進太郎
藤本 光行

町民の皆様、新年あけましておめで
と。
令和6年の幕開けにあたり、謹んで
新年のご挨拶を申し上げますととも
に、健やかに迎えられますことを、心
からお慶び申し上げます。

また、日頃より、議会運営に対しま
して多くの温かいご支援とご協力を賜
り、深く感謝申し上げます。
令和5年を顧みますと、我らが栗山
英樹さん率いる野球日本代表監督がW
BCで14年ぶり3度目の優勝を果た
し、また元北海道日本ハムファイター
ズの選手であり、現在はメジャーリー
グで活躍されている大谷翔平選手が、
日本人で初めて本塁打王を獲得するな
ど、日本人選手が世界で活躍する姿に、
多くの国民が夢と希望、そして感動を
もらいました。しかし、このように明
るいニュースがある一方で、ロシアに

よるウクライナへの軍事侵攻の長期化
や、世界で相次ぐ大地震などのニュー
スに、不安を感じた1年だったのでは
ないでしょうか。
本町においては基幹産業であります
農業は、昨年の記録的な猛暑の影響に
より、高温障害や病気の発生が散見さ
れ、収量は概ね平年通りではあったも
の、品質に大きな影響が生じる結果
となりました。更に、コロナ禍からの
世界経済の回復に伴う原油の需要増、
ウクライナ情勢や急激な円安の影響に
よる原油価格や肥料価格、農業資材の
高騰もあり、農業者にとっては厳しい
年となりました。

- ◆ 教育委員会
教育長 吉田 政和
同代理 井上 博幸
◆ 選挙管理委員会
委員長 鈴木 英雄
同代理 古林 義弘
◆ 公平委員会
委員 坂口 由紀子
鳴海 秀樹
越前谷 徹

また、経済の状況を見ますと、コロ
ナ禍からの脱却が進み経済社会活動が
正常化する中で、緩やかに回復傾向に
ありますが、企業では人手・人材不足
が深刻化し生産性の向上が大きな課題

また、経済の状況を見ますと、コロ
ナ禍からの脱却が進み経済社会活動が
正常化する中で、緩やかに回復傾向に
ありますが、企業では人手・人材不足
が深刻化し生産性の向上が大きな課題

となっています。今年はどうした状況
が改善されることを願うとともに、議
会といたしましても農業団体、経済団
体と連携し、議会基本条例の理念であ
る町民参加を怠ることなく、皆様の声
を町政に反映できるよう努めてまいり
ます。
さて、昨年4月には12年ぶりとなる
町議会議員選挙が実施され、4人の新
任議員が誕生しました。常任委員会等
の構成も変わり、清新でかつ達な議会
活動に向け新たな一歩を踏み出しまし
た。地方議会は二元代表制であり、町
長も町議会議員も選挙で選ばれ、そし
て、車の両輪のようにそれぞれの使命
により町民の皆様の付託に応えるべく
努力する必要があります。
そのためには議員個々の資質を高め、
議会力を高めることが重要になりま
す。議会基本条例の理念のもと、徹
底した情報公開を行いながら、これま
で以上に積極的に町民の皆様と対話を
重ね、信頼される議会を目指してまい
ります。

- ◆ 国民健康保険運営協議会
会長 早坂 義幸
同代理 片山 肇
◆ 都市計画審議会
会長 早坂 義幸
◆ 社会教育委員
委員長 木藤 浩二
副委員長 田村 賢治
副委員長 原田 優司
◆ スポーツ推進委員
委員長 高石 賢治
副委員長 松本 達也



栗山町議会議員 鵜川 和彦

終わりに、今年もは辰年です。昇り竜
のごとく力強く飛躍する年になります
よう、町民の皆様のご健勝とご多幸を
心からご祈念申し上げます。新年の
ご挨拶いたします。

信頼される議会を

